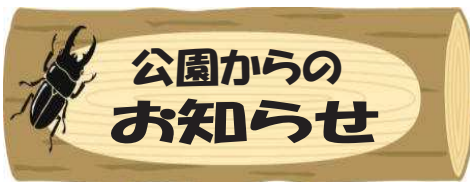




浦添大公園

ニュースレター
うらしー
2025年10月号



利用者の皆様へ

B・Cゾーンに設置された遊具は人気のため土・日・祝日に来園者が多く駐車場がすぐに満車になります。芝生広場前駐車場もご利用下さい。

クチナシ(梔子)をめぐる

Gardenia jasminoides

アカネ科 静岡～南西諸島、中国、台湾、インド

方言名:クチナシ、カジマヤー、ウチナギ、

英名:Common Gardenia、Cape Jasmine 中国名:梔子

開花期:4～5月 結実期:10～12月



高さ2～5mに成長する常緑の低木または小高木。葉は楕円形で緑が濃い。花は枝先に無数に咲き、白色で散り際に黄色になる。夕方から朝方にかけてあたり一面ジャスミンの香りを放つ。花の形が風車に似ているので、カジマヤー(風車)と呼ばれていて、生活に身近な樹木の一つ。

樹形が良く、花の香りもよいので庭や防風のための屋敷林に植えられてきた。果実は晩秋に橙黄色に熟す。橙黄色の色は、染色(カロチノイド系色素)で日食品、菓子の染色、布地の染色に使われる。また、薬用にも使われていた。

晩秋に採取した実は、干して乾燥させて保管しながら利用する。ご飯に色をつけるときは好みにもよるが、1合に実の半分ほど入れて炊くと黄色く染まる。布を黄色に染めることもできる。



垣根、庭園に植える



実



完熟



花



果実の完熟果肉はごはんや布を染めることができる。

スズメガ科 オオスカシバ

葉を幼虫が食べて、丸坊主になることがある。クチナシは性質が強いので、すぐに新芽をだし、回復する。



オオスカシバの幼虫



幼虫に葉を食べられたクチナシ



オオスカシバの成虫

シジミチョウ科イワカワシジミ

実やつぼみは幼虫が食べる。このチョウは熱帯性で、奄美以南に分布する。

翅の裏が緑色。雄は翅表が青色の美しく、雌は黒褐色だが後翅の白斑が発達する。



雄の翅表



雌の翅表



蕾を食べていた幼虫



実を食べている幼虫



これから実の中に入る



翅裏は緑色

浦添大公園ニュースレター うらしー 2025年10月号

浦添大公園管理事務所 〒901-2103 沖縄県浦添市仲間2-53
TEL (098) 873-0700 FAX (098) 873-0714 <https://urasoedapark-osi.jp>

指定管理者 沖縄文化スポーツイノベーション株式会社[タピックグループ] 編集・発行:比嘉正一